



2020年4月13日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 迫本 淳一
(コード番号 9601 東証第一部、札証、福
問合せ先 執行役員経理部長 尾崎 啓成
(TEL 03-5550-1699)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年4月12日に公表した通期個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

2020年2月期通期個別業績予想数値の修正 (2019年3月1日～2020年2月29日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|--------|-------|--------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 61,600 | 3,150 | 2,370 | 171.56 |
| 今回修正予想 (B) | 56,600 | 2,260 | 1,340 | 97.00 |
| 増減額 (B-A) | ▲5,000 | ▲890 | ▲1,030 | |
| 増減率 (%) | ▲8.1 | ▲28.3 | ▲43.5 | |
| (ご参考) 前期実績 (2019年2月期) | 52,528 | 2,361 | 1,850 | 133.97 |

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、演劇事業において当社の直営劇場である歌舞伎座、新橋演舞場、大阪松竹座、南座をはじめとする演劇公演を2月より順次中止といたしました。これに伴い特別損失として公演中止損失が発生するため、前回公表した業績予想を下回る見込みとなりましたので、上記の通り通期個別業績予想を修正いたします。また、売上高、経常利益については、演劇・映画とも当初の目標に至らない作品や興行があり、ともに業績予想に達しませんでした。

なお、連結においては当社の連結子会社である松竹マルチプレックスシアターズの映画興行事業が好調であったため、通期連結業績予想については修正はございません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上